

ふれんど通信

第40号

発行令和3年6月28日 児童養護施設ふれんど
〒348-0047 埼玉県羽生市下新郷 666 TEL048-560-5866

地域の中の児童養護施設の役割について

施設長 武藤 裕之

今年度、児童養護施設ふれんどは創立15周年を迎えます。たくさんの方々に支えられ、今に至ることができたことに改めて感謝の気持ちでいっぱいです。さらに20周年25周年に向けて子ども達へのより良い支援ができるよう職員一同精進する所存です。

厚生労働省の国民生活基礎調査に、貧困が理由で学習する機会を得られない子どもが7人に1人いるとの統計データがあります。子どもが貧困状態にあり、母と（あるいは父と）子の世帯では50.8%という半数以上が貧困にあえいでいます。貧困が子どもへ及ぼす影響は大きく、例えば家計が苦しいために塾や習い事へ通うができず、同級生と学力の差が生まれてしまうこともあります。また学費の支払いが困難なために高校や大学への進学を諦め、就職する道を選ぶ人も少なくありません。貧困は勉強の機会を奪うだけでなく、子どもの人生をも変えてしまうほど大きな問題であり、世代を超えて連鎖するためなかなか断ち切ることができません。

このような情報を目にするたびに、児童福祉施設の職員として、この問題を見過ごすことなく何かしらの働きかけをしなくては、という気持ちになります。入所児童への支援だけでなく、地域で生活する方々への社会貢献も私達の役割だといえます。まずは、地域の子どもの達が安心して気軽に通える居場所・拠点づくりなど推進していくことも必要であると思います。子ども達の遊びや学びを支えることで、大人たちにもゆとりが生まれ、地域が活性化し子ども達がより元気に子どもらしく生活できる、そんな地域を育んでいきたいと考えています。また、児童養護施設には、たくさん専門職がいます。子ども達と楽しく遊ぶ、学習のお手伝いをする、栄養バランスのとれた温かいごはんを準備するなど、さまざまな支援が可能です。こうした安心できる居場所の中で、個別の子どもの課題や強みに合わせた支援を行うことは、児童養護施設の養育と繋がる一面があります。一人ひとりに寄り添った支援を行なえる、そんなサポートができる児童養護施設を目指すことは、当法人の理事長の言う「ひとりの子どもも取りこぼすことなく、安心して生活できる社会の実現」に繋がっていくのではないかと考えています。理事長は、その始まりの一步としてふれんどを開設したと折に触れ話しています。職員には、迷ったときはまず子ども達の将来を見据えたうえで、その子どもにとっての最善・最良は何か常に原点に戻り、そして同時に職員自身の心の財産を蓄えるよう話します。職員自身が輝く事こそが、子ども達の明るい未来につながるのだということが理事長の持論です。

入所している一人ひとりの子どものため、そして地域で支えてくださっている皆さんのために努力を続けることが、将来的に自分自身の財産になり、それを日々の養育の中で子ども達に返していくことが私たちの役割であると考えます。時にはふれんどの未来を想像し、地域での自分の役割を認識することが必要であると改めて感じています。

* GW 中のお楽しみ *

コロナ禍で制限された中、ふれんどの子どもたちはこんなことをして過ごしていました。☺

* DVD 鑑賞会 * 園長主催

* 幼児さん & 小学生低学年 *

- ・「アンパンマン」
- ・「ドラえもん スタンドバイミー」

* * * * *

【感想】

「たのしかったです！」(小2男子)

* 小学生 *

- ・「モアナと伝説の海」(ディズニーアニメ)

* * * * *

【感想】

「モアナがかわいかった。マウイが落書きをするのが嫌だった」(小2男子)



3日間にわたり、園長自ら子どもたちのために DVD 鑑賞会を開催してくれました。年代別にアンケートを取り、見たい映画を募って、それぞれの児童が同年代の子らと一緒に楽しんで鑑賞することができました。



* 中高生 *

- ・「新感染」(ゾンビ系)
- ・「サイレントトーキー」(テロ映画)

* * * * *

【感想】

「西島秀俊はやっぱカッコよかった。個人的には新感染の方が面白かった」(高3女子)

* 中高生 *

- ・「事故物件」(ホラー映画)

* * * * *

【感想】

「最初は、世にも奇妙な物語みたいで怖かったけど、最後は妖怪大戦争みたいにおもしろかったです」(高1男子)

「お好み焼き & たこ焼き」おやつ作り A棟

お粉を寄贈で頂いたため、5/3 のおやつは各棟でお好み焼き・たこ焼きパーティを行いました。A棟はお好み焼き作りをしました。子どもたちが具材を混ぜたり焼く作業を手伝ってくれ、みんなモリモリ食べてくれました。

形が少しいびつだったけど、味がおいしかったからOK！(小5女子)



おいしかった！また今度はたこ焼きとか違うものも作ってみたい。(中1女子)

*スカイスポーツ公園でピクニック*D棟

D棟では、羽生市内にあるスカイスポーツ公園へ、お弁当を持ってピクニックに行ってきました。青空のもとで食べるごはんはいつもより何倍も美味しく感じました。年長児が年少児のお世話をたくさんしてくれて、いつもはあまり関わりのない年の離れた子ども同士が笑顔で一緒に遊ぶ様子は、見ているこちらが癒されました。



公園に行くのは久々で、小さい頃に戻ったように楽しく遊びました。快晴の中、長い滑り台を滑ったのは気持ちよかったです。お弁当は、おにぎりやそうめん、パンなどをお腹いっぱい食べました。とてもよい思い出になりました。(高1女子)

コロナであまり外には出られなかったけど、みんなで遊べて楽しかったです。お弁当もみんなで食べられておいしかったです。また行きたいな。(中1女子)

*古代蓮の里へGO！*E&F棟

5/4(火)、小学生4名・幼児1名・職員1名で、古代蓮の里公園へ行き、遊具で遊んだり、川遊びをしたりと楽しい時間を過ごしました。



古代蓮の里に行って、鬼ごっこをしたり、川で遊んだりして楽しかったです。スタンプラリーでは、問題を全部やって楽しかったです。また行きたいです。(小6男子)

今年度の各棟の抱負

それぞれの棟に「1」の漢字1字で表現してもらいました。

A棟 「安」

安定・安全・安心できる棟を目指します！

C棟 「思」

- ・相手を思いやる
- ・自分を思いやる
- ・思い出をつくる

今年のC棟は"思い"を持って毎日を過ごしていきます！

D棟 「叶」

子どもたちと抱負について話し合うと、各自色々な目標や夢があることが分かりました。また、今年度D棟には3人の受験生もいるので、少し欲張りですが、みんなの目標や夢が「叶う」、受験合格が「叶う」、そしてあわよくば、職員の願いも「叶」ったら…との思いをこめて「叶」にしたいと思います。

E棟 「温」

家庭的で温かい雰囲気を作っていきたいと思います。子ども達が帰って来たいと思える棟を目指したいと思います。

F棟 「楽」

いつも笑顔で楽しい棟でありたいです。今年もコロナに負けず、元気いっぱいありますように。



G棟 「誠」

今年度のG棟の抱負は何ごとにも真面目で誠実に取り組むことができる(子ども達も職員も)そんな棟にしていきたいと思います。
願いをこめて!!



しらかば「叶」

今年度しらかばでは高校受験、大学受験、就職をする子どもが3名います。
この子ども達が自分の希望する道に進める様に支援して行くと共に、しらかば全体として子ども達だけで考え、実行できる事を提供して行きたいと思っています。

あすなる「光」

あすなるの今年度は、受験生が2人、卒園・卒業を迎える子が4人います。
こんなご時世ですが、3月には色とりどり、様々な形の花が咲かせられるように、明るく温かく照らしていきたいと思っています。
※早くコロナが終息して、世の中に光が射すようにとの願いもあります。

昼間保育 「声」

昼間保育の目標は「声」

今3歳の男の子と2歳の女の子、2人と少人数ながら
元気に頑張っています。

♪ほくはきみのこえがすき～
はなすわらうこえがすき～♪

これは「きみのこえ」という歌の一節です。

声は心や身体の元気度を知るためのバロメーター

そして相手に想いを伝える大事なツール

早くコロナが終息し、子ども達の元気な笑顔、歌声を生でお届けできることを願っています。

昼間保育(根岸 池澤 本多)

日誌



※毎月、職員会議・自立支援検討会議・事例検討
会議を実施

※随時、職員研修を実施

◆4月

8日：春山幼稚園・小・中・高等学校入学式・始業式
19日：星野 Dr 職員相談

◆5月

21日：新郷第二小学習参観・PTA 総会
22日：南中体育祭
25日：新郷第二小との連絡会
31日：避難訓練

◆6月

1～3日：中学校夏期総合体育大会
3日：久喜高校体育祭
6日：新卒対象職場説明会
10日：心肺蘇生講習
14日：星野 Dr 職員相談
15日：春山幼稚園開園記念日休み
17日：小学生市内陸上記録会
18日：つぼみの会(中高生対象園内性教育
グループワーク)
28・29日：南中到達度テスト
* 高校生三者面談期間

◆7月

11日：わかばの会(幼児・小学生対象園内性
教育)
13日：くわの実AED講習
14日：CAP 職員ワークショップ
20日：小・中学校終業式
21日：春山幼稚園終業式。
県社協主催職員採用説明会(オンライン)
22日：ふれんど中庭の除草作業
26日：春山幼稚園年長組夕涼み



いつも温かいご支援ありがとうございます

～寄付金・寄贈品～

(R2.12～R3.3)



しのだ家具、木村工務店、ほっともっと、西武ライ
オンズ、(株)ケンゾー、(株)和田百貨店、日本鏡
餅組合、羽生市社会福祉協議会、毎日新聞東京
社会事業団、みらいこども財団、ユニクロ、(株)か
ねか苑葬祭、(有)うおきん、松本牛乳店、羽生の
杜、(株)ゴルフ・ドウ、ヤマラクフーズ、三和商事、
マギーシューズ、(株)高木商店、(株)桃屋、(株)
ホテイフーズコーポレーション、ハウス食品グルー
プ本社(株)、八戸協和水産(株)、(株)やくらいフ
ーズ、(株)栄太郎總本舗、三育フーズ、丸善食品
工業(株)、讃陽食品工業(株)、熊谷児童相談
所、天狗缶詰(株)、キューピー(株)、アサヒ飲料
(株)、サンヨー缶詰(株)、フードバンク北関東、ホ
リカフーズ(株)、カーブス、(株)ワイティーエス、
(株)ケイジェイシー、あゆみ学園、石原ミサヲ、飯
田近夫、三中みゆき、沖清誉、栗田真由、イハヒト
ミ、飯島桂子、笈川國子、久保田春子、河田美登
里、小林静子、平良善幸、野本典子、轟井佳津
子、小茂鳥鈴子、岩浅尚子、竹内晴美、田中ルイ
ス、渡辺千紘、田中峰雄 (敬称略・順不同)



《編集後記》

コロナ感染予防の生活様式にもすっかり慣れ、子どもたちは
元気いっぱい毎日生活しています。そんな中、4、5 月と新
学期をがんばってきた子ども達数人に、梅雨の天候もあってか、
ちらほら疲れがでてきたようで、体調不良を訴える児童がおり
心配ですが、見守っていきたくと思っています。

いよいよ東京オリンピック・パラリンピックが始まります。各国
のオリンピックからたくさんの感動と勇気をもらえるよう、TV の
前で一生懸命子ども達と応援したいと思っています。

担当 矢板・島原